

今回のテーマ ※No4 のつづきです。細かなケースについては省略しています
〈専門用語 進学編〉

I 大学と専門学校のちがい

- ①大学 自分の中で追求したいテーマについて研究するための学校
- ②専門学校 特定の技術や資格を身につけるための学校

II 学校推薦型選抜（推薦入試：すいせん）

・大学（専門学校）に対し、高校（自分）が入学を推薦する方法です。

「指定校推薦」「一般推薦」「自己推薦」の3種類があります。

- ① 指定校推薦 大学（専門学校）側が、特定の高校に対し推薦できる生徒を募集します。（期待度：大）
- ② 一般推薦 大学（専門学校）側が、すべての高校に対し推薦できる生徒を募集します。（期待度：小）
- ③ 自己推薦 大学（専門学校）側が、すべての個人に対し推薦できる自分を募集します。（期待度：極小）

III 総合選抜型（旧 A0 入試 {旧は省略されることがあります}：エーオー）

・生徒が、出願する前からと大学（専門学校）と「面接」や「作文」を繰り返す方法です。A0 にエントリー（高校へは事後報告で OK）した生徒は最終的に「出願許可」をもらうことができたなら正式な出願をすることができます。

（この段階ではほぼ合格内定ですが、「出願許可」をもらえないケースも多々あります）

IV（甲） 一般入試（大学のみ）

・入学試験を受験します。「共通テスト型」「個別受験型」「併用型」などがあります。

- ① 共通テスト型 大学入学共通テスト（超難関）の結果のみで合否が判断されます。
- ② 個別受験型 大学入学共通テストを受験せずに各大学の入学試験を受験する方法です。
- ③ 併用型 大学入学共通テストと各大学の入学試験の両方を受験します。

IV（乙） 一般入試（専門学校のみ）

・専門学校は、上記「推薦」と「A0」による受験を検討する生徒が多数派です。

- ① 個別受験型 各学校の入学試験を受験する方法です。（看護科はこっちが多い）

V 大学入学共通テスト

・毎年1月に実施される「独立行政法人大学入試センター」が主催する試験です。ほとんどの国公立大学が出願者に対し、受験を義務づけています。私立大学でも、共通テスト型と併用型で利用できます。

